

特集 府中の教育

◆編集 府中市教育委員会◆

生徒が自らの生き方を考える

キャリア教育の推進 ～職場体験学習

若者の進路選択や就業を取り巻く環境が大きく変化する中、目的意識や進路意識が希薄な若者、進路・職業の選択を先送りにする若者が増えています。

市では、このような社会の背景を踏まえ、各中学校で、生徒が自らの生き方を考えるキャリア教育の推進を進めています。

問合せは、指導室(335・4063)へ。

キャリア教育とは

生徒が「生きる力」を身に付け、著しい社会の変化に対応し、主体的に自己の進路を選択・決定できるなど、社会人・職業人として自立していくことができるようになることを目的に実施するものです。各中学校では、これまで実施していた職場訪問のような見学のみにとどまらず、一人ひとりが実際に職場体験などを行うことで、望ましい勤労観や職業観の育成を図っています。

職場体験学習の実施

現在、市内のすべての中学校では、将来に夢と希望を持ち、活力に満ちた生徒を育てるために、職場体験学習を実施しています。地域の商店や民間企業、公的施設など様々な職場での社会体験を通して、「働く大人」と接し、働くことの厳しさや楽しさ、やりがいなど「生きる力」を身に付けます。



▶真剣なまなざしで仕事に取り組む生徒



▶働くことの大切さ、厳しさを学びます

職場体験学習を通して学んだこと

- ・あいさつや礼儀、時間を守ることの大切さを学んだ
- ・一つの仕事をやり遂げた自分に自信がもてた
- ・保護者に感謝する気持ちを再認識した
- ・家族との会話に共通の話題が生まれた
- ・人とのふれあいの大切さを学んだ
- ・仕事を通して自分を知り、成長することができた

キャリア教育に協力します

加藤自動車工業 加藤雅大さん



生徒たちは、普段の生活では体験することができない人間関係や社会のルール、仕組みなどに触れ、仕事の大変さ、継続することの大切さを学んだのではないのでしょうか。

我々企業も仕事を教えることで、改めて業務の効率性や安全性を再認識することができ、社内の活性化につながりました。

職場体験学習は、生徒の社会性の向上はもとより、我々企業にとっても事業内容を

知ってもらえる良い機会です。社会的に積極的な企業としてイメージ向上にもつながり、とても有意義なものだと思います。

生徒の皆さんには、この経験を生かし、嫌なことから逃げることなく、何事にも意欲的に挑戦して視野を広げてほしいです。

図書館から

中央図書館の学習施設

12月1日に、市民会館中央図書館複合施設「ルミエール」

府中「がオープンしました。市民の知的活動を支援する中央図書館は3階から5階にあり、図書など80万点を超える資料を所蔵しています。

5階にある「学習室」は、学習席が114席、パソコンを持ち込んで利用できる席が32席あり、いずれも利用時間は4時間で、最大4時間の延長が可能です。ただし、午後6時



▶広々とした学習室

以降の小学生以下の利用は、保護者の同伴が必要となります。

3・4階にある「インターネットデータベース検索コーナー」は、インターネットと各種データベースを活用して調べ物を行うことが可能で、明治時代からの新聞記事や過去の雑誌の記事などをキーワードや発行年月日などから検索することが出来ます。

このほか、図書館資料を活用した調べ物や研究活動に利用できる「研究個室」や「グループ研究室」、中学・高校生を対象とした様々な資料を揃えた「YALーム」など、市民の皆さんの多様な学習の場を提供しています。

ぜひご利用ください。問合せは、中央図書館(362・8647)へ。

美術館から

市民のソフトパワーを生かした魅力ある美術館

府中市美術館は、美術の普及をはじめ、美術館での市民活動の推進と地域に根ざした魅力ある美術館づくりを進めています。現在、美術に関心を持つ約100人のボランティアがサポートスタッフとして活動しています。

サポートスタッフは、はーと・ぼらんていあグループ、スタジオサポートグループ、鑑賞教育サポートグループ、ニュース・記録グループの4つのグループに分かれて活動しています。

活動や傘の貸出し、交通案内などを行っています。スタジオサポートグループは、実践に関心のあるスタッフを中心に、今年度の新規事業である教育普及プログラム「ティーンズスタジオ」のサポートを行っています。

鑑賞教育サポートグループは、鑑賞教育についての学習・研修を重ねながら、都立府中の森公園を中心とした彫刻めぐりや美術館のグループ鑑賞の案内などを行い、ニュー



▶美しい花を咲かせるはーと・ぼらんていあグループ

はーと・ぼらんていあグループは、来館者と美術館を心で結ぶことを目標に、花壇の手入れなど館内外の美化